

風水害時の行動



洪水、土砂災害などの風水害は、地震とは異なり、発生を事前に予測することができます。日頃から気象情報などに注意を払い、災害発生の恐れが高くなった場合には、備えを万全にし、いざというときの行動を再確認しておくことで、被害を最小限に食い止めることができます。

～危険な災害は地震・津波だけではない～



平成16年 台風第23号 西宮市内

皆さん災害といえば何を思い浮かべますか？地震という方も多いかもしれませんが、風水害も同じく危険な災害です。近年では何十年に1度という規模の台風や大雨が毎年のように全国のどこかで被害をもたらしています。むしろ、毎年やってくる風水害のほうが身近な災害と言えるでしょう。

本市でも風水害によって上記の写真のような被害を受けた経験があります。自然豊かなこの西宮市では様々な自然災害の危険があるということを忘れないでください。

被害を軽減するポイント

風水害が差し迫った時の対策を、あらかじめ知っておくことが大切！

災害とのたたかいは、災害が実際に起こる前から始まっています。

風水害接近時の準備や風水害発生時の行動を地域住民一人ひとりが学び、考えておくことで、被害を最小限に食い止めることができます。

自主防災組織に期待される役割

- 地域のイベントや防災訓練、**広報誌**などを通じて、地域住民に風水害接近時の準備や、風水害発生時の行動について啓蒙しましょう！
- 地域内のどこに災害の危険があるか、助けを特に必要とする人(避難行動要支援者)はどこにいるか、普段から把握しておくことも大切です！

西宮市のホームページもご活用ください！

地域住民への防災啓発にご利用いただける、広報用チラシなどを市のホームページで公開しています。

そのままお使いいただくか、地域版にアレンジするなどご活用ください。
【データの提供等については 地域防災支援課Tel0798-35-3092 まで】



広報用チラシ集



にしのみや防災チャンネル

